



愛媛県立北宇和高校

『魅Can部』への ふるさと納税による 応援寄附を募集します。

【『魅Can部』による魅力アップについて】

県立学校の部活動の中には、過去に高い実績があるもの、伝統が受け継がれてきたもの、地域資源と密接に関わっているものなど、地域に根差し、魅力的・特色的な部活動があり、その活躍は、生徒や地域の誇りとなり、学校自体の魅力発信に繋がることから、これら各学校の魅力となる部活動を『魅Can部』として愛媛県教育委員会が指定し、活動の幅を広げ、地域や全国の中学生の皆さんにPRし、より一層の魅力アップを図っています。

(主な取り組み)

- ① 【広報活動による魅力発信】
- ② 【中高（地域）連携の積極的な実施】
- ③ 【魅力化を図るための新たな取組を積極的に実施】

北宇和高校 魅Can部（馬術部）への 応援寄附はこちらから>>>

【馬術部】

平成5年に「畜産クラブ」として乗馬を開始し、翌年馬術部として活動を始めました。

令和7年3月に新厩舎が落成し、馬も人間も快適な活動ができております。

現在、ポニー3頭、引退競走馬5頭、養老馬1頭、部員15名で馬の管理、運動、体験教室などを実施しております。

今年度は、中四国大会で優勝し、第59回全日本高等学校馬術競技大会で、本校初の全国第3位に入賞することができました。

また、エンジョイライディング、地域のお祭り「でちこんか」や愛媛FCマッチタウン、伊予灘ものがたり、駅前マルシェなど馬と触れ合える様々なボランティア活動に参加させていただき、充実した地域とのふれあい活動を行っています。

全国初となる、北宇和高校と鬼北町の連携のもと立ち上げた鬼北町乗馬スポーツ少年団は、馬術部員と小中学生が協力して活動しています。

団員の中には北宇和高校に進学し、国スポや少年団の全国大会に出場する選手も育っています。

